

平成29年度

佐野市オレンジカフェ報告・講演会

認知症の人や家族、地域の人たちにとってなじみある
地域生活を続けていくために

- 日時：平成30年3月24日（土）13:00～15:30
- 会場：佐野市田沼中央公民館 大ホール（佐野市田沼町1974-1）
- 定員：300名
- 参加費：無料（事前申し込み不要）

共同主催：NPO法人風の詩／佐野市在宅介護家族の会
後援（予定）

栃木県／佐野市／佐野市医師会／佐野歯科医師会／佐野薬剤師会／佐野市社会福祉協議会
佐野市ケアマネジャー連絡会／認知症の人と家族の会 栃木県支部

【開催目的】

2015年「新オレンジプラン（認知症施策推進総合戦略）」が策定され、地域において認知症の人や家族が安心して生活の営みができるケアやその家族のサポートなどの取り組みが、国策として実施されてきた。そこで、認知症になってもいつまでも住み慣れた地域で暮らせるようなまちをつくるため、認知症の人とその家族だけのこととして考えるのではなく、我が事として考え、これから自分たちに何ができるかを共に知り、学ぶことを目的とする。

【実施内容】

活動報告

▶オレンジカフェ事業「まちなかサロン楽風カフェ」活動報告

開設1年で2000人を超える地域の人たちが集う「まちなかサロン楽風カフェ」の活動報告

報告者 永島 徹 氏（NPO法人 風の詩 理事長）



▶参加者の声「介護家族の立場から」～介護を通じて、気づけたこと～

楽風カフェに通う、現役介護者からの実体験の発表

発表者 現役 介護者

講評 渡邊浩文 先生

（武蔵野大学 人間科学部社会福祉学科 准教授）

記念講演 「認知症の人の生活を支えるために必要なこと」

認知症の人の日常生活に関わる人たちが、理解しておく大切なポイントについて学びます。
医学的な視点だけでなく、生活の視点から考える良い機会になる講演会

講師 本間 昭 先生（お多福もの忘れクリニック 院長）



【プログラム】

時 間	内 容
13:00	受付開始
13:30	開 会 来賓挨拶 佐野市市長 岡部正英 氏
13:40	活動報告1 ▶オレンジカフェ事業「まちなかサロン楽風カフェ」活動報告 報告者 永島 徹 氏 (NPO法人風の詩 理事長) ▶参加者の声「介護家族の立場から」～介護を通じて、気づけたこと～ 発表者 現役介護者 講評 渡邊浩文 先生(武蔵野大学 人間科学部社会福祉学科 准教授)
14:10	休 憩
14:20	「認知症の人の生活を支えるために必要なこと」 講 師 本間 昭 先生 (お多福もの忘れクリニック 院長)
15:30	閉 会

講師紹介

専門は老年精神医学、認知症、アルツハイマー病と「病」。昭和49年に国で最初の大規模疫学調査に従事。認知症疾患の疫学、臨床評価などを中心に研究活動に従事。わが国で最初のアルツハイマー型認知症の診断・治療・ケアガイドラインを作成。かかりつけ医のための認知症診断技術向上プログラムの作成や地域型認知症予防活動に関わる。さらに、厚生労働省の研究会や審議会の委員を務めるなど、幅広い活動を行っている。

▶経歴

1973年 慈恵会医大 卒業

デンマークオーフス州立細胞遺伝・疫学研究所研究員／聖マリアンナ医大大学院 神経精神科講師／東京都老人総合研究所精神医学研究部長

2009年 認知症介護研究・研修東京センター センター長

2010年 お多福もの忘れクリニック開設 管理医師

厚生労働省老健局高齢者介護研究会委員、老人保健事業見直し検討委員会委員、

要介護認定見直し検討委員会委員、介護予防継続的評価検討委員会委員、地域包括ケア研究会委員などを務めた。

▶所属学会・資格

日本老年精神医学会理事／日本認知症学会理事／日本認知症ケア学会理事／日本老年医学会評議員

日本老年精神医学会指導医／日本認知症学会指導医／日本老年医学会専門医／精神保健指定医

主な著書（編集・共著含む）

おもな著書は、老年期の精神障害（共著）、高齢者のための知的機能検査の手引き（編著）、かかりつけ医のための認知症診療マニュアル（編著）など。



本間 昭 先生
(ほんま あきら)

※留意点

会場でのビデオ撮影、録音などはお断りいたします。
ご理解とご協力をお願いいたします。

【開催実行事務局】

NPO法人 風の詩 社会福祉士事務所

電 話 : 0283-62-7082 / F A X : 0283-62-7262

E-mail : kazenouta-tooru@coffee.ocn.ne.jp

